

わがもの慶カップ東京スポーツ杯競輪スピードチャンネルスカパー杯

9/4日 5月 6火



川崎スポーツ



レース展望 !!

9月4日から開催される川崎競輪は慶カップ、スピードチャンネル杯、東京スポーツ杯として行われるナイター開催。ガールズケイリンも含めた12レース制。

S級戦はトップクラスの選手も多く激戦。地元南関勢の主軸は深谷知広(静岡96期)。地元の小原太樹(神奈川95期)や福田知也(神奈川88期)にとっては頼もしい存在となる。関東勢は久々にG1優出を決めたばかりの吉澤純平(茨城101期)が中心で、決まり手は減ったが自力基本の戦いでV争いに加わりそう。北日本は飯野祐太(福島90期)に乗る阿部力也(宮城

100期)や竹内智彦(宮城84期)が鋭いキメ脚を見せる。遠征勢は中部、近畿地区からのあせんとなる。特に強力なのは近畿勢で、実績上位の稻垣裕之(京都86期)に、マーク巧者の南修二(大阪88期)、カマシ、まぐりの威力抜群な伊藤信(大阪92期)と揃い強力な布陣。

A級戦も見所は十分。南関勢は前回当地で優勝している川口直人(神奈川84期)が能代谷元(神奈川111期)と共に地元Vを目指す。関東からは前回当地で好走していた木村皆斗(茨城119期)が登場。前回の決勝は南関勢に敗れて優勝を逃しているが、今シリーズの機動型

ではトップクラスの実力。遠征勢は前S級の北川大五郎(大阪103期)が中心。追加参戦が決まった新銃常次勇人(大阪121期)も台風の目となりうる可能性がある。

ガールズケイリンは女王・児玉碧衣(福岡108期)が登場。機動力は断然で、優勝候補の筆頭だ。まだまだムラはあるが、力で応戦する吉岡詩織(広島116期)、吉村早耶香(静岡112期)に、前々で勝負する篠崎新純(千葉102期)あたりがどれだけ児玉を苦しめるか。地元ホームの高木佑真(神奈川116期)の活躍にも期待したい。

実力者揃いのレベルなV争い

S級
主力選手



深谷知広 静岡 96期

静岡への移籍をして、ナショナルチームも引退した深谷知広が、新たな環境でタイトル獲得に近付いてきた印象。すっかり「南関の深谷知広」のイメージも定着して、深谷と共に練習した静岡の若手が「深谷さんと一緒に練習させて貰った成果」などと話しているのを聞くことも増えた。静岡に、そして南関地区に大きな影響をもたらしている。8月の西武園オールスターは決勝進出こそ逃したが、二走目には豪快な走りで勝ち星を挙げた。昨今は脇本雄太(福井94期)を中心とする近畿勢の勢いが増しているが、風穴を開けるとするなら、この深谷だろう。ここを弾みに今年の終盤戦を盛り上げていって欲しいところ。

S級
主力選手



吉澤純平 茨城 101期

8月オールスターでは関東から唯一決勝に進出するなど、吉澤純平がようやくタイトル戦線に帰ってきた。6月には地元取手記念を制覇するなど、ケガからようやく復活した様子。同県の吉田拓矢(茨城107期)をはじめ、関東の自力が成長すると共に人の後ろを回る機会が増えてきているが、「まだまだ自力を捨てた訳ではありません」と話しており、自力勝負には意欲的。鋭いまくりを連発して、師匠の武田豊樹(茨城88期)と共にトップクラスに君臨してきた吉澤も現在は37歳。初タイトルに向けて再び加速を始めていきそうだ。今シリーズは関東勢の層は厚くないが、自力基本の走りで優勝争いに食い込むか。

S級
主力選手



伊藤 信 大阪 92期

以前から格上相手でもまくりでの一撃がある穴党ファンには馴染みのある選手だったが、更なる進化を遂げている。レーススタイルとしては大きく変わらず、行けるタイミングからのカマシまくり。強く位置取りにはこだわらないシンプルな戦い方。単調な組み立てなため着にはムラがあるものの、勝ちっぷりは豪快。その伊藤の更なる飛躍の要因はPIST6に参戦することで、競輪にも相乗効果が出てきているようだ。PIST6では優勝を連発。ラインの無い250の小回りバンクで水を得た魚のように勝ちまくっている。元々川崎では好走する印象はあるが、今シリーズも豪快な一撃を見せてくれそうな予感。

A級
注目選手

川口直人
神奈川 84期

今期はA降級となった川口直人だが、既に今期は2度の優勝。いずれも地元で決めている。A級では一格上のキメ脚を発揮している。7月当地では新村穂(神奈川119期)の先行を目標に優勝しており、相性も良さそうだ。「今期は良い番手を回れる事が増えると思うので、しっかりラインで決められるような走りをしていきたい」と今期の抱負を語っていた。今シリーズも地元同士の能代谷元(神奈川111期)や遠藤勝弥(静岡109期)らの好目標が揃い優勝するチャンスは十分。仮に目標が不発でも、このバンクなら直線で突っ込むだけの脚力がある。

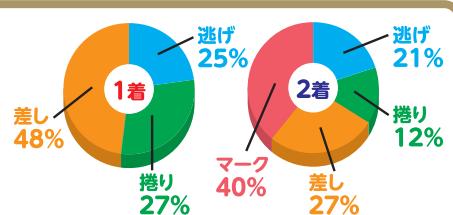
ガールズ
注目選手

児玉碧衣
福岡 108期

8月西武園オールスターは6年連続1位の票を獲得するなど、ガールズケイリンの人気ナンバーワン児玉碧衣が川崎バンクに登場。強力な新人がデビューしており、年々レベルが上がるガールズケイリンのなかで名実ともにトップクラスで活躍を続けている。今年も既に14回の優勝(8月28日現在)をしており、ファンの人気に応え続けている。7月玉野のガールズケイリンフェスティバルでの落車が心配されたが、西武園で佐藤水菜(神奈川114期)に敗れたものの、もうケガの影響は無さそう。女王の豪快な走りを是非川崎バンクで観戦して欲しい。

川崎競輪場バンクガイド

直線が長く、最終4コーナーから直線にかけてイエローライン付近が強襲コースで外を踏める選手が穴を演出する。



俺にまかせろ!

開催中
毎日
OA!



NICO NICO
放送
NICO NICO
LIVE



競輪は適度に楽しみましょう。車券の購入は20歳になってから。

【発行】川崎競輪 【監修】川崎サイクル